

表面汚染測定を用いたクリアランスの判断方法

○ 適用の範囲

このガイドラインは、クリアランス対象物のうち、 α 線又は β 線サーベイメータによる表面汚染測定を用いたクリアランスに適用する。

○ 判断規準

表面汚染をサーベイメータで直接測定することで、次の方法に従って、クリアランスレベル以下であることを判断する。

D_i は核種 i の放射能濃度 [Bq/g]、 C_i は核種 i のクリアランスレベル [Bq/g]を指す。

$$\sum_i D_i/C_i \leq 1$$

ただし、対象物に測定が困難な表面がある場合、放射能濃度 D_i は、適切な裕度を設定することにより、測定可能な表面の測定結果に基づいて求めることができる。